

6 循環型社会の形成

6 循環型社会の形成

6-1 ごみ排出量の推移及びごみ組成

(1) ごみ排出量の推移

ふじみ野市は、人口が増加傾向となっておりますが、市民や事業者の皆様のご協力により、ごみの排出抑制や減量化、社会経済情勢等の影響から総排出量が減少傾向にあります。

また、平成21年度から、家庭系ごみは、資源物をより出しやすくするための新たな分別収集方法の実施、また、事業系ごみは、清掃センターへの搬入品目の制限を行い、市民や事業者の皆様に、さらなる分別排出の徹底を行っていただきました。

平成26年度から生ごみ処理器「ベランダdeキエーロ」の販売を開始し、生ごみの減量・水切りを推進しました。さらに、平成27年度は1530運動を展開し、家庭系ごみでは「毎月15日はエコクッキングデー、毎月30日は冷蔵庫のクリーンアップデー」とし、事業系ごみでは「会食等で、乾杯後の30分、お開き前の15分は料理を楽しみ、食べ残しを減らしましょう」、「会食四箇条」のチラシ啓発と、飲食店の生ごみの減量を推進しました。

平成28年度は、環境課で送迎バスを手配し、市内の小中学生を対象に、10月31日に稼動した「ふじみ野市・三芳町環境センター」の施設見学を実施し、また、同施設において、土曜日を中心に「環境学習講座」を開催し、その中で「ごみの減量及び分別」の協力を呼びかけました。

平成29年度においても、平成28年度と同様に施設見学や環境学習講座を継続して実施し、7月には、**環境啓発及び地域住民との交流を目的とした「第1回エコラボフェスタ」**を開催しました。

これらの結果、「もやすごみ」は減少し、資源物、特に「雑誌・雑がみ」や「容器包装プラスチック類」等が増加するといった良い結果に繋がり、平成26年度は1人1日当たりの家庭系ごみの排出量が625gとなり、県内全40市のうち、ごみの少ない市第1位となりました。さらに、平成27年度は620g、平成28年度は604gと、3年連続でごみの少ない市県内1位となりました。

なお、資源物については、食品や総合スーパー等の店頭回収や新聞販売店の回収等が進んでいることから一部減少傾向にあります。

図6-1-1 家庭系ごみの排出量経年変化

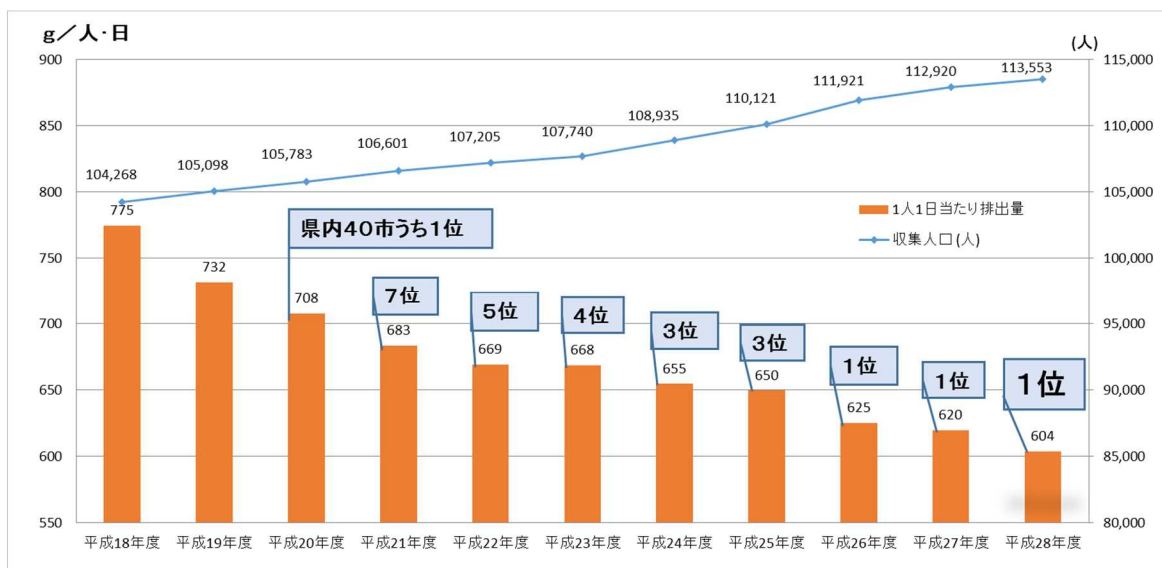


表6-1-1 家庭系及び事業系ごみ排出量経年推移

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
収集人口 (人)	104,268	105,098	105,783	106,601	107,205	107,740	108,935	110,121	111,921	112,920	113,553
家庭系ごみ											
総排出量 (t/年)	29,481	28,076	27,317	26,588	26,190	26,288	26,030	26,112	25,543	25,548	25,027
もやすごみ	18,329	17,747	17,508	16,503	16,161	16,153	16,281	16,276	16,338	16,357	16,131
粗大ごみ・もやさないごみ・有害ごみ	2,776	2,280	2,335	2,263	2,288	2,402	2,243	2,424	2,251	2,259	2,335
資源物	6,861	6,540	6,223	6,669	6,619	6,692	6,490	6,442	6,271	6,236	5,991
集団資源回収	1,516	1,509	1,251	1,152	1,122	1,040	1,016	970	683	696	570
事業系ごみ											
総排出量 (t/年)	9,830	9,069	8,489	7,892	7,432	7,330	7,467	7,499	7,660	7,588	7,284
もやすごみ	9,350	8,647	8,052	7,562	7,197	7,149	7,302	7,317	7,483	7,415	7,116
粗大ごみ・もやさないごみ・有害ごみ	397	327	338	218	122	65	58	61	65	61	72
資源物	83	95	99	112	114	116	106	121	112	112	96
合計 (t/年)	39,312	37,145	35,806	34,480	33,622	33,618	33,497	33,611	33,202	33,136	32,310

図 6-1-2 品目別搬出量の推移

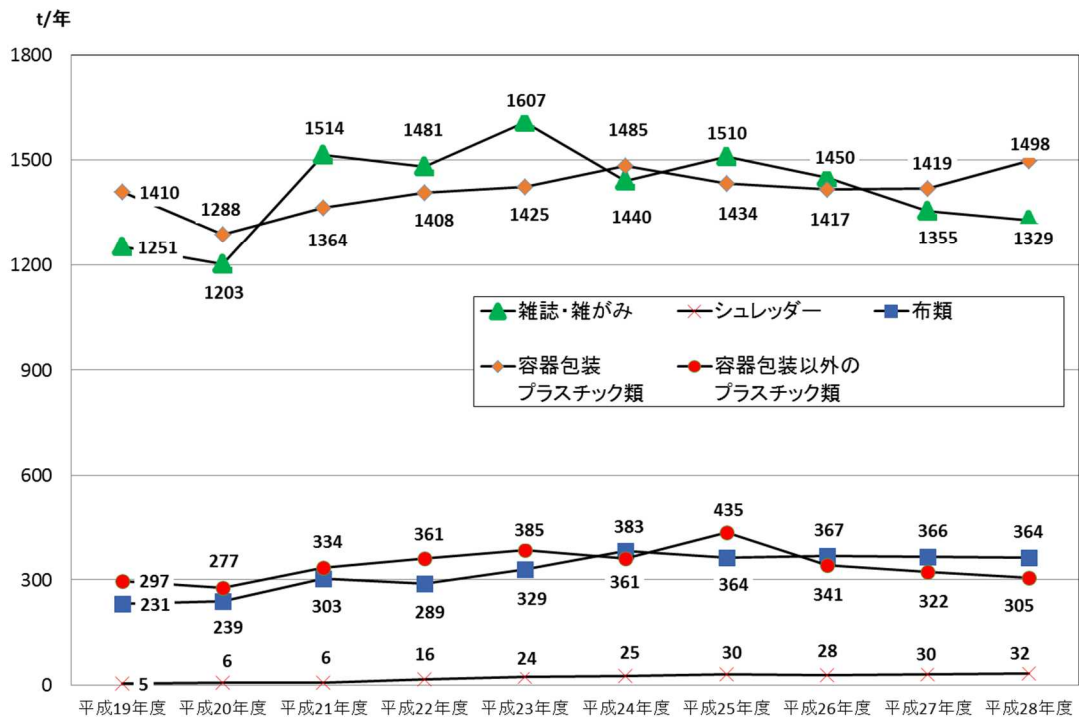
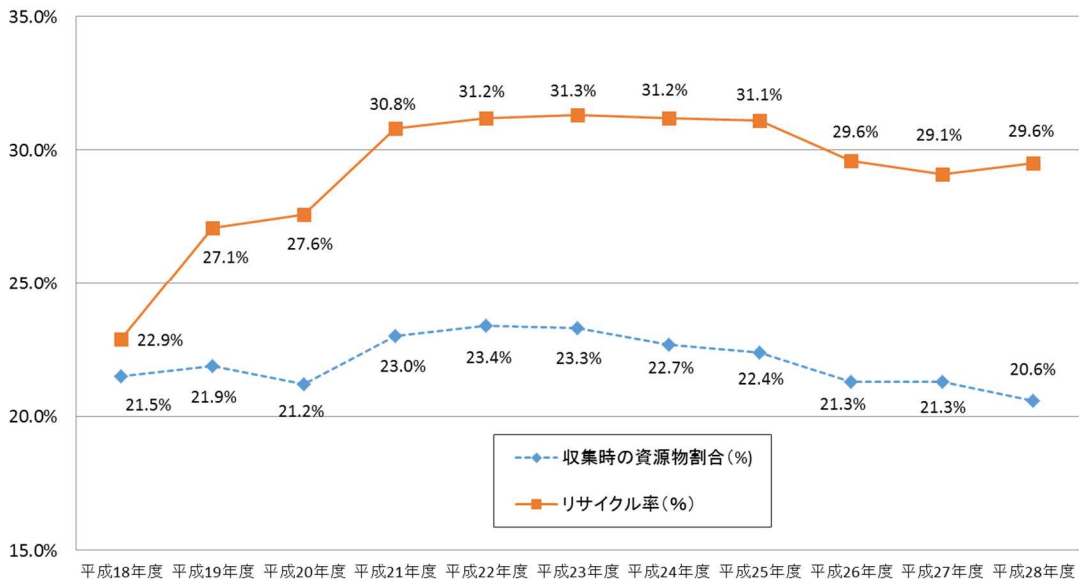


図 6-1-3 リサイクル率とリサイクル量



(2) ごみ組成

ふじみ野市・三芳町環境センターに搬入された焼却処理対象ごみ（主にもやすごみ）のごみ組成調査は、分別状況の把握及び焼却施設の効率的な運転管理を行うための重要な調査です。

もやすごみの中には、まだ資源化可能な「紙・布類」や「プラスチック・ゴム類」が、約80%含まれています。

特に「紙、布類」は、48.68%と多くの割合を示しており、ちり紙や洗剤の箱、アルミコーティングされた紙などはリサイクルできないため、この割合に含まれていますが、本来、「資源物」として分別排出していただきたい新聞、広告、OA紙やチラシ、お菓子の箱等も多く混入しています。今後も「より多くの資源物」を適正に分別排出する協力を高め、「焼却時に発生するCO₂の排出抑制」や「焼却した後に発生する灰の処理費用」などを抑えることができるよう、分別の徹底を図っていく必要があります。

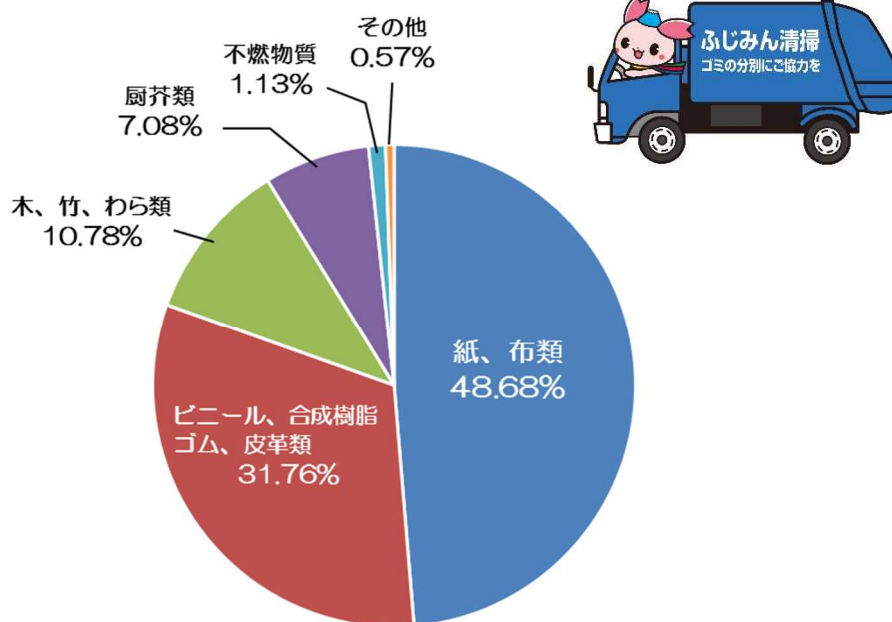


図6-1-4 ごみ組成(家庭系)(乾ベース※)

※「乾ベース」とは、ごみの組成分析を行うに当たり、ごみピットに入ったごみを無作為に採取し、乾燥させた状態をいいます。

※平成29年度のふじみ野市・三芳町環境センターに搬入されたごみの組成

6-2 ごみの分別収集

(1) ふじみ野市の収集・運搬

家庭系ごみを表6-2-1のとおり分別しています。収集地域は、A～Dの4地域に分け、月曜日から金曜日（祝祭日含む）に決められた分別区分の品目を午前8時から収集しています。

表6-2-1 分別区分と収集体制

区分	項目	ごみの種類	収集容器	収集回数	収集場所	収集の対象	収集形態			
資源物1	びん	透明・白色・色付きのびん	コンテナ・透明・半透明の袋	2週に1回	集積所	一般家庭	委託			
	新聞紙	新聞紙、広告、チラシ	ひも束							
	ダンボール	ダンボール	ひも束							
	紙バック	紙バック	ひも束							
	布類	衣類、タオル、シーツ、カーテン、靴下、バッグ、毛布など	ひも束							
資源物2	飲み物のかん	飲料用かん（ジュース、酒類など）	飲み物のかん専用収集ネット							
	ペットボトル	ペットボトル（飲料用、酒類用、しょうゆなど）	ペットボトル専用収集ネット							
	雑誌・雑がみ	雑誌、カタログ、お菓子の箱、包装紙、封筒、ダイレクトメール、シュレッダー紙など	ひも束、紙袋							
容器包装プラスチック類		洗剤やシャンプー等の容器、歯磨き粉等のチューブ、お菓子やパンなどの袋、スーパーのレジ袋、発泡スチロール、卵パック、食品トレイなど	透明・半透明の袋	週1回				集積所	一般家庭	委託
容器包装以外のプラスチック類		プラスチック製のおもちゃ、ポリバケツ、定規、植木鉢（プラスチック製）、プランター（プラスチック製）、洗面器、ポリタンク、CD、DVD、MD、ビデオテープ、カセットテープなど	透明・半透明の袋	2週に1回						
もやさないごみ 有害ごみ 粗大ごみ	もやさないごみ	なべ・フライパン、ポット、炊飯器、オーブントースター、直径50cm未満のストーブなど	そのまま							
		飲み物以外のかん、包丁、植木鉢・花瓶、陶器、ガラスなど	透明・半透明の袋							
	有害ごみ	乾電池、水銀体温計、蛍光管、使い捨てライター、スプレーかん、携帯用ガスボンベ、かがみなど	透明・半透明の袋 市指定の袋（乾電池専用）							
粗大ごみ	ストーブ、スキー板・ストック、ふとん、じゅうたん、一斗かん、自転車、家具類、家庭電化製品など	そのまま								
もやすごみ	生ごみ、食用油、紙くず、ぬいぐるみ、クッション、靴、紙おむつ（汚物はとる）など		透明・半透明の袋	週2回						
	植木（長さ30cm未満、太さ10cm未満）		ひも束							
市が受け入れられないごみ （適正処理困難物）		テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、パソコン、タイヤ、ガスボンベ、バイク、薬品（劇薬）、コンクリート・レンガブロック、浴槽、ガソリン等の燃料、ピアノ、耐火レンガ、医療系廃棄物（注射針等）、洗面台、流し台、便器、灰、土砂、石膏、建築廃材、廃油、毒、劇物、薬液及び同容器、自動車部品、農業用ビニール、壁紙（クロス）、パチンコ台、スロットマシン、かわら、ペンキ（中身入り）、業務用事務機器、仏壇、カーバッテリー、消火器など	<ul style="list-style-type: none"> ・家電リサイクル法等に関する処理方法を紹介 ・製造業者または販売店に相談することを表記 ・許可業者に相談することを表記（許可業者名等をごみ収集カレンダーに記載） 							

(2) ごみ集積所

家庭系ごみはステーション方式で収集が行われており、ふじみ野市廃棄物の処理及び再利用に関する条例及び施行規則、ふじみ野市ごみ集積所設置等に関する指導要綱による設置基準に基づき、ごみ集積所が各地域に設置されており、平成30年3月末現在のごみ集積所設置数は、市内全域で約3,700か所となっています。

なお、新規物件に伴うものや、排出マナー等の影響から、共同住宅と戸建住宅を分離するなどの増加があり、集積所の数は増加傾向にあります。

6-3 中間処理

(1) ふじみ野市・三芳町環境センター

上福岡清掃センターは、経年による老朽化が顕著で、著しく処理能力が低下していました。また、資源化機能が十分でなく、廃棄物発電などのエネルギー回収機能もないことから循環型社会の形成に向け、新しいごみ処理施設の整備が急務となっていました。

このような状況から、新たな施設を整備するため、「ごみ処理広域化基本計画」、「循環型社会形成推進地域計画」に基づき、平成25年度から新施設の整備を行い、平成28年10月31日から「ふじみ野市・三芳町環境センター」が稼動しました。

詳細については、「6-8 ふじみ野市・三芳町環境センター」をご覧ください。

(2) 最終処分

本市には、一般廃棄物最終処分場がありますが、既に6割程度が埋め立てられており、平成5年から平成14年までで施設の使用を停止し、現在、市の最終処分場には埋め立ては行っていません。

焼却灰（主灰）は全量セメント工場に搬出し資源化し、焼却残渣（飛灰、もえがら等）は民間の最終処分場（山形県、長野県）に委託排出していましたが、ふじみ野市・三芳町環境センター稼動以降は、飛灰についても全量セメント工場に搬出し資源化を行っています。

また、不燃物残渣（ガラス・セトモノ等）は、埼玉県環境整備センターに搬出し、埋め立て処分を行っています。

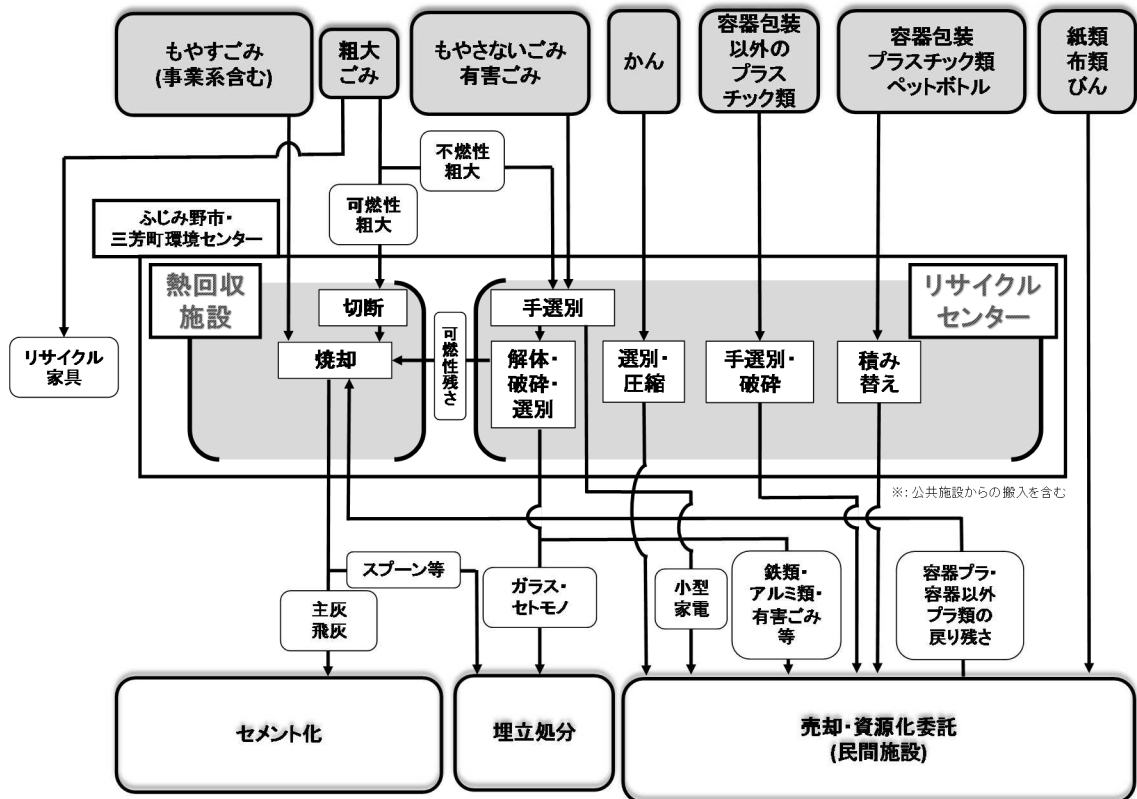
表6-3-1 最終処分場

施設・設備名	受入対象地域	施工年	処理能力	所在地	備考
ふじみ野市一般廃棄物最終処分場	ふじみ野市	平成5年	9,996㎡	埼玉県ふじみ野市大井武蔵野1489	遮水シートあり、水処理は三芳町清掃工場にて行う。

6-4 ごみ処理フロー

(1) ごみ処理フロー

図6-4-1 ごみ処理フロー



切 断：可燃性粗大ごみを前処理するために、切断機にて切断します。
 積み替え：容器包装プラスチック類及びペットボトルについて、環境センターに搬入して一時保存をしています。その後、民間業者に搬出します。

6-5 ごみ処理体制

(1) ごみ処理体制

①家庭系ごみの処理体制

市は平成24年4月に大井清掃センターを、平成28年10月に上福岡清掃センターを廃止し、平成28年10月31日以降は、ふじみ野市・三芳町環境センターにおいて、両市町のすべてのごみ処理を行っています。

(ふじみ野市・三芳町環境センター稼動以前は、市のもやさないごみ及び粗大ごみ(不燃系)は三芳町に処理委託し、一方で三芳町のもやすごみ(可燃ごみ)及び粗大ごみ(可燃系)を上福岡清掃センターで処理する、いわゆる共同処理を行っていました。)

②事業系ごみの処理体制

市内で発生する事業系ごみに関して、事業者処理責任を基本とし、もやすごみの中の4品目（紙くず（包装材・事務用品等）、木くず（梱包材等）、繊維くず（廃ウエス等）、厨芥類（調理屑、食べ残し）、その他（衛生上、焼却処理が必要なもの等市長が認めるもえるごみ）のみ受け入れています。

なお、三芳町の事業系のもやすごみについてもふじみ野市・三芳町環境センターで処理を行っています。

6-6 ごみ処理費用

(1) ごみ処理費用

ごみ処理費用は、経年劣化による焼却炉のオーバーホールの処理費用、収集運搬費用の増加などの関係から、平成23年度までは年々増加傾向にありました。

平成24年度からは、大井清掃センターを廃止したことで、ごみ処理費用の総額が下がり、それに伴い、「1t当たりのごみ処理経費」「1人当たりのごみ処理経費」は、大幅に下がっています。

表 6-6-1 ごみ処理費用経年変化

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
A 清掃総務費 (円)	43,974,437	42,359,012	35,667,238	62,763,585	58,821,096	31,334,086
B① 塵芥処理費 (円)	1,369,721,967	1,379,447,901	1,404,933,604	1,363,441,509	1,359,817,672	1,380,313,030
B② 上記B①のうち ふじみ野市負担分 (円)	1,238,058,967	1,247,674,901	1,277,569,604	1,251,970,509	1,166,148,970	1,161,534,640
C ごみ処理費用(A+B②) (円)	1,282,033,404	1,290,033,913	1,313,236,842	1,314,734,094	1,224,970,066	1,192,868,726
D 一般会計総額 (円)	32,874,273,463	34,144,097,026	38,385,337,050	47,108,897,874	40,766,328,193	38,666,286,355
一般会計総額に対する比率 (C/D) (%)	3.9	3.8	3.4	2.8	3.0	3.1
E 総ごみ排出量 (t)	33,497	33,611	33,202	33,136	32,310	31,450
F 人口【1月1日基準】 (人)	108,935	110,121	111,921	112,920	113,553	114,058
1t当たりのごみ処理経費 (C/E) (円)	38,273	38,381	39,553	39,677	37,913	37,929
1人当たりのごみ処理経費 (C/F) (円)	11,769	11,715	11,734	11,643	10,788	10,458

※大井清掃センター及び上福岡清掃センターの廃止に係る費用は除いています。

※B②の額は、B①塵芥処理費から当該費用の財源となる三芳町からの負担金を除いた額です。

(2) ごみ処理手数料

表 6-6-2 ごみ処理手数料

種類	区分	手数料
一般廃棄物	家庭生活に伴って生じた廃棄物	無料
	事業活動に伴って生じた廃棄物	10kgにつき100円
市で処分する産業廃棄物	事業活動に伴って生じた廃棄物	10kgにつき100円
動物の死体	-	1体につき1,000円

6-7 ごみの減量・再資源化の推進

(1) 集団資源回収事業報奨金制度

集団資源回収とは、毎日の生活の中で資源として生かせる身の回りのものを地域の皆さんが自主的に協力し、リサイクルを進めることです。

本市では、市民の日常から排出される一般廃棄物で再利用・再生利用できる有価物を回収する団体に対し、報奨金を交付することにより、廃棄物の資源化を図るとともに、廃棄物量を抑制するため、集団資源回収を推進しています。

(旧上福岡市は平成2年度、旧大井町は平成3年度より実施)

報奨金の対象品目は「新聞紙、ダンボール、アルミ缶、生きびん(リターナルびん)」の4品目に、平成26年度から雑がみ、布類の2品目を加えた6品目とし、各団体には、回収した有価物1kg(生きびんは1本)当たり5円の報奨金を交付しています。

平成29年度の団体への報奨金は、自治組織(17団体)、子ども会(11団体)、PTA(16団体)、その他(5団体)の合計49団体に対し、2,337,795円を交

付しました。

表 6-7-1 集団資源回収実績経年変化

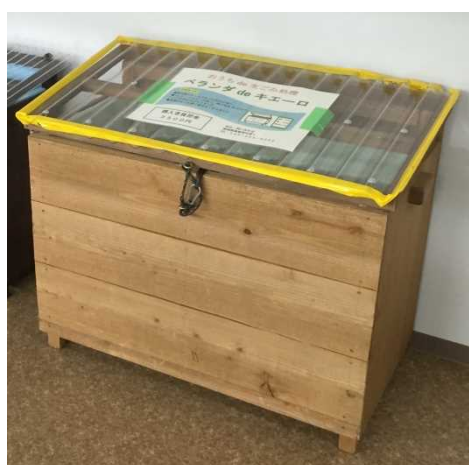
年度	品目	新聞紙 kg	ダンボール kg	雑がみ kg	布類 kg	生きびん 本	アルミ缶 kg	回収量計 kg(※)	報奨金合計 円
平成24年度		868,116	118,030	—	—	3,266	26,174	1,015,586	5,077,930
平成25年度		834,792	106,477	—	—	2,914	25,276	969,459	4,847,295
平成26年度		556,475	92,625	3,960	10,606	2,667	17,146	683,479	3,364,515
平成27年度		572,298	84,865	7,120	10,384	2,446	19,198	696,311	3,128,565
平成28年度		443,908	80,281	17,252	11,475	2,134	15,378	570,428	2,494,800
平成29年度		348,405	80,873	105,553	11,155	1,976	13,474	561,436	2,337,795

※生きびんはビール瓶や一升瓶などのリターナルびんとし、1本を1kgとして、回収量計に合算しています。

(2) 生ごみ処理容器設置推進事業

一般家庭から排出される生ごみを自己処理することを推進し、ごみの減量化及び資源化による焼却量削減に対する意識の向上を図る事を目的に生ごみ処理容器（ベランダ de キューロ・コンポスター）を販売しています。

平成26年度から正式導入し、平成28年6月からは小型サイズのベランダ de キューロの販売も開始し、アパート・マンション住まいの方や単身世帯へ向けても販売促進を行い、平成30年3月末までに合計で405基のベランダ de キューロを市内に頒布しました。



▲ベランダ de キューロ



▲コンポスター

表 6-7-2 生ごみ処理容器頒布実績

販売数

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計
コンポスター	6	5	2	1	4	5	23
ベランダ de キエー口(通常)	—	59	170	73	23	15	340
ベランダ de キエー口(小型)	—	—	—	—	44	21	65

(単位:基)

表 6-7-3 生ごみ処理容器の種類

種類	自己負担金額
ベランダ de キエー口(通常) (高さ 85cm × 横 95cm × 50cm)	3,500 円
ベランダ de キエー口(通常・土付き)	5,000 円
ベランダ de キエー口(小型) (高さ 70cm × 横 75cm × 34cm)	2,500 円
ベランダ de キエー口(小型・土付き)	3,500 円
コンポスター190L (高さ 71cm × 直径 72cm)	5,000 円

(平成 30 年 3 月末現在)

(3) 環境教育及び環境学習

本市では、小・中学生や自治組織などの市民を対象としたふじみ野市・三芳町環境センターの見学会、土曜日を中心に開催する環境学習講座、分別・リサイクルの流れなどを説明する出前講座等を実施しています。

① ふじみ野市・三芳町環境センター見学会

市内小学校の 4 年生及び中学校の 3 年生を対象に「ふじみ野市・三芳町環境センター」の見学会を実施しました。当該施設から遠い小中学校については、市でバスを手配し送迎を行いました。(小学校 13 校 4 年生 1,044 人、中学校 6 校 1,021 人)





西小学校 4 年生



大井中学校 3 年生

②環境学習講座

環境学習館えこらぼにおいて、自然学習や3R学習など、大人から子どもまで参加できる講座を実施しました。

表6-7-4 環境学習講座実施状況

開催日	開催時間	講座名	募集人数	参加人数		
				子供	大人	
1	4月29日(土)	10:15~12:15	CDとビー玉でコマをつくろう!	20	30	21
2	5月13日(土)	10:15~12:15	果物・野菜で発電!?	20	22	19
3	5月13日(土)	13:15~15:15	果物・野菜で発電!?	20	20	14
4	5月19日(金)	19:00~20:30	星空教室と環境センター見学	40	24	22
5	5月28日(日)	9:30~12:00	Let`s 田植え!!	25	26	22
6	6月10日(土)	10:15~12:15	切り絵教室	20	9	10
7	6月24日(土)	10:15~12:16	じゃがいも掘り&わりばしロケット製作をしよう!	20	20	12
8	7月15日(土)	10:00~15:00	エコラボフェスタ			
9	7月26日(水)	9:30~12:00	ミニキエーロづくり	20	21	19
10	7月26日(水)	13:30~15:30	ミニキエーロづくり	20	15	11
11	7月29日(土)	9:30~12:00	むかしあそび	20	17	24
12	8月1日(火)	9:30~11:30	環境センター見学会	10	3	4
13	8月2日(水)	19:00~20:30	星空教室と環境センター見学	40	16	23
14	8月3日(木)	19:00~20:30	星空教室と環境センター見学	40	16	22
15	8月9日(水)	9:30~12:00	家具清掃と水鉄砲づくり	20	17	23
16	8月15日(火)	9:30~11:30	環境センター見学会	10	8	9
17	8月22日(火)	9:30~12:00	牛乳パックで紙すき体験	20	22	9
18	9月23日(土)	10:15~12:00	ペットボトルで万華鏡をつくろう	20	21	15
19	10月14日(土)	10:15~12:00	貝がらを使った工作教室	20	12	7
20	10月30日(月)	18:00~20:00	えこらぼで星空教室	40	25	17
21	10月31日(火)	18:00~20:00	えこらぼで星空教室	40	22	17
22	11月1日(水)	18:00~20:00	えこらぼで星空教室	40	19	12
23	11月11日(土)	10:15~12:00	ペットボトルで実験・工作教室	20	20	11
24	11月18日(土)	10:15~12:00	泥だんごをつくろう!!	20	35	18
25	11月25日(土)	10:15~12:00	エコバルーンおもちゃをつくろう!	20	9	15
26	12月2日(土)	10:15~12:00	よく飛ぶ紙ヒコーキをつくろう!	20	23	16
27	12月16日(土)	10:15~12:00	大根掘り&ペットボトルでうずまき実験	20	20	26
28	1月20日(土)	10:15~15:00	布ぞうりをつくろう!	8	0	9
29	1月27日(土)	10:15~12:00	ペランダdeキエーロの土って何に使えるの?	50	1	30
30	2月10日(土)	10:15~12:00	牛乳パックで小物入れをつくろう!	20	7	1
31	2月16日(金)	18:00~20:00	えこらぼで星空教室	40	26	19
32	2月24日(土)	10:15~12:00	ガチャポンマシーンをつくろう!	20	23	14
33	3月10日(土)	10:15~12:00	ペットボトルで圧力マジック	20	8	6
34	3月27日(火)	10:00~12:00	携帯電話を分解しよう!	20	14	9
35	3月28日(水)	9:30~11:30	天然ガスってなんだろう?	30	17	4
36	3月29日(木)	9:30~11:00	バードウォッチング	20	10	5
				小計	598	515
				合計	1,113	



果物・野菜で発電！？



Let's田植え！！



ふじみ野市・三芳町環境センター見学



家具清掃と水鉄砲づくり



牛乳パックで紙すき体験



ペットボトルで万華鏡をつくろう



泥だんごをつくろう！！



エコバルーンおもちゃをつくろう！

③出前講座

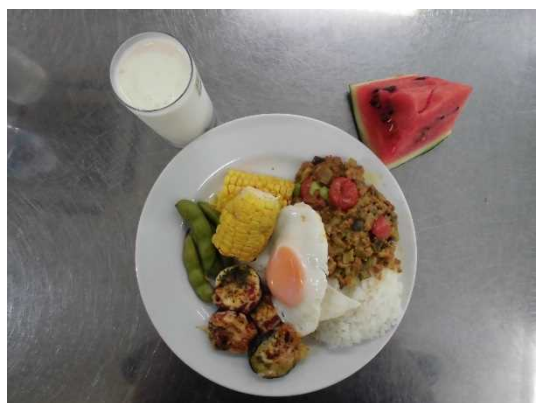
小学校、自治組織へ分別・リサイクルの流れなどを説明する出前講座を実施しました。



西小学校 5年生

④親子エコクッキング体験教室 ～地産地消～

ふじみ野市内の農家の方からいただいた新鮮な野菜等を使い「調理」・「食べ切り」・「片付け」を学ぶ親子エコクッキング体験教室を行いました。



(4) 木製家具等のリサイクル事業

ごみの減量化、資源化を図るとともにリサイクルへの関心を高めることを目的として、木製家具等のリサイクル事業を平成21年6月から実施しています。

市内のごみ集積所から集められた家具のうち、まだ使える物や手を加えれば使える物などはリサイクル工房に搬入され、修理や清掃を行っています。

また、家具の常時販売及びリサイクル自転車の抽選販売を行っています。

○リサイクル工房

所在地 ふじみ野市駒林 1117

電話 049-257-5393

販売日時 火曜日～土曜日 午前9時～午後4時

※家具は常時販売、自転車は毎月第3土曜日の販売会時に抽選販売

○事業実績

販売会 14回（出張販売会3回含む）

売上点数 家具：496点 自転車：102点

販売額 1,477,490円（食器類含む）

焼却量の削減 7,220kg

6-8 ふじみ野市・三芳町環境センター

これまでのふじみ野市と三芳町（以下「両市町」という。）の施設は、経年による老朽化が顕著で、著しく処理能力が低下していました。また、資源化機能が十分でなく、廃棄物発電などのエネルギー回収機能もないことから循環型社会の形成に向け、新しいごみ処理施設の整備が急務となっていました。

このような状況から、新たな施設を整備するため、「ごみ処理広域化基本計画」、「循環型社会形成推進地域計画」に基づき、平成25年度から新施設の整備を行い、平成28年10月末から「ふじみ野市・三芳町環境センター」が稼動しています。



【施設の特徴】

ごみの焼却時に発生する熱エネルギーを利用して発電を行い、ふじみ野市・三芳町環境センターや余熱利用施設エコパの消費電力を賄うとともに、余剰電力を売電しています。さらに、エコパへは、温水を供給しています。

浸水防止対策として、敷地全体を周囲に比べ1～2メートル程度高くし、浸水被害にあわないよう設置されています。また、震度6強の揺れにも耐えうる構造で強固な施設となっています。

仮に災害等により、電気事業者からの送電が停止されても、ごみを焼却してい

る限り発電を行っているので、施設内（エコパ含む）の電力は確保することができます。

旧施設（上福岡清掃センター）では、ごみピットの容量は5日分でしたが、ふじみ野市・三芳町環境センターは10日分と緊急時に備えた容量を確保しています。



ふじみ野市・三芳町環境センター 平成 28 年 10 月 31 日稼動

【施設概要】

施設名称 ふじみ野市・三芳町環境センター
所在地 ふじみ野市駒林1117番地
敷地面積 35,139㎡



■熱回収施設

施設規模：71 t／日×2 炉＝142 t

焼却設備：ストーカ式焼却炉



プラットホーム



ごみピット

公害防止基準値

項目	単位	法規制値	旧施設規制値 (上福岡清掃センター)	新施設規制値 (ふじみ野市・三芳町環境センター)
ばいじん	g/m ³ _N	0.08 以下	0.01 以下	0.01 以下
硫黄酸化物 (SOX)	ppm	1,900 以下	—	20 以下
塩化水素 (HCL)	ppm	430 以下	123 以下	20 以下
窒素酸化物 (NOX)	ppm	250 以下	210 以下	50 以下
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N	1 以下	0.5 以下	0.01 以下

■リサイクルセンター

施設規模：21 t／日（破碎・選別）

121.6 t／日（積替え）

7.9 t／日（保管）



磁力選別機



容器包装以外プラスチック類用破碎機

■管理・啓発施設(環境学習館えこらぼ)

リサイクル工房、研修室、多目的室、屋上庭園



環境学習館えこらぼ



1階エントランス

■余熱利用施設

バーデプール(健康増進用プール)、浴室、レストラン、健康相談室、大広間、和室、交流室、多目的室等



【工事概要】

工事期間 平成25年3月21日～平成28年10月30日
契約金額 13,073,576,756円
契約相手 日立造船・鹿島建設特定建設工事共同企業体

【運営概要】

運営期間 平成28年10月31日～平成43年3月31日
余熱利用施設は、平成26年6月17日～平成43年3月31日
契約金額 8,830,761,865円
(※消費税率、物価の変動により金額は変更します。)
契約相手 ふじみのエコウェルズ株式会社